

～ 持続可能な社会の実現と人材育成 ～

日時	平成26年2月27日(木) 午後1時から	
会場	秋田ビューホテル 4F	
主催	秋田大学大学院工学資源学研究科産学官連携推進協議会 秋田大学大学院工学資源学研究科 秋田大学大学院博士課程教育リーディングプログラム 秋田大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー	
共催	秋田大学産学連携推進機構 秋田大学工学資源学部後援会	
内容	挨拶 (13:00~13:10) 秋田大学大学院工学資源学研究科産学官連携推進協議会会長 (東北電力株式会社執行役員秋田支店長) 秋田大学大学院工学資源学研究科長	笹川 稔 郎 小川 信 明
		司会 岡見善孝 工学資源学研究科事務長

第I部 基調講演 (13:10~15:10)

座長: 柴山 敦 教授 (秋田大学ベンチャー・ビジネス・ラボラトリー長)

- | | | | |
|------------|--|-----------|-------------|
| 講演1 | 演題: 「循環型社会におけるものづくり」
東京大学大学院工学系研究科精密工学専攻 教授 | 梅 田 靖 氏 | 13:10~13:50 |
| 講演2 | 演題: 「電気電子機器と電池のリサイクルと課題」
国立環境研究所国際資源循環研究室 室長 | 寺 園 淳 氏 | 13:50~14:30 |
| 講演3 | 演題: 「家電リサイクルと資源循環」
三菱電機株式会社 リビング・デジタルメディア技術部
リサイクルシステムグループ技術担当部長 | 藤 崎 克 己 氏 | 14:30~15:10 |

----- 休 憩 -----

(15:10~15:30)

第II部 工学資源学研究科講演会 (15:30~16:50)

座長: 石山 大三 教授 (附属環境資源学研究センター)

- 「秋田大学若手教員の人材育成テニュアトラック制度の概要」
石山 大三 教授 (附属環境資源学研究センター) 15:30~15:40
- 「テニュアトラック普及・定着事業の目指すところ」
独立行政法人科学技術振興機構 科学技術システム改革事業プログラム主管 榎 敏明 氏 15:40~16:00
- テニュアトラック教員による講演
「地球資源系テニュアトラック助教としての研究活動」 福山 繭子 助教 16:00~16:15
「テニュアトラック助教としての1年をふりかえって
—新たな金属抽出剤の開発に向けて—」 山田 学 助教 16:15~16:30
- 「秋田大学リーディングプログラムの概要」
柴山 敦 教授 (環境応用化学専攻) 16:30~16:40
- 「秋田大学ヘリックスプロジェクトの概要」
伊藤 英晃 教授 (生命科学専攻) 16:40~16:50

第Ⅲ部 ポスターセッション (17:00~17:50)

【工学資源学研究科】 5件

【企業等】 5件

【リーディングプログラム】 11件

【VBL】 28件

第Ⅳ部 交流会 (18:00~19:30)

(秋田大学大学院工学資源学研究科事務部行き FAX : 018-889-2300)

平成26年 月 日

合同フォーラム 参加票

企業等名 _____

担当連絡先 TEL: _____

FAX: _____

参加者 職名	参加者 氏名	(第Ⅰ部) 基調講演	(第Ⅱ部) 工学資源学 研究科講演会	(第Ⅲ部) ポスター セッション	(第Ⅳ部) 交流会
		出・欠	出・欠	出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠	出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠	出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠	出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠	出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠	出・欠	出・欠
		出・欠	出・欠	出・欠	出・欠

* 出欠の状況を○印を付してお知らせください。

* 交流会にご参加の場合の会費（5,000円）は当日、受付で申し受けます。

(秋田大学大学院工学資源学研究科事務部 電話：018-889-2318)